

□INDEX

■1.教育 Pick Upニュース

■2.私学マネジメント協会 進路指導マネジメント講座紹介

「時代の変化を捉え、マーケットからのニーズに応え得る進路指導を実現するために必要なものとは？」

■3.ICT news wave

教育現場のタブレット1人1台化を推進する、マイクロソフト「Surface Go」

■4.インフォメーション

みなさまこんにちは！いつもお読みくださりありがとうございます。
私学マネジメント協会運営事務局です。

1 | 教育Pick Upニュース

コアネット教育総合研究所 ●●●● が学校経営に役立つ最新情報ピックアップ！

◇◇◇◇◇◇【今回のPickUp】◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

■スマホ・ケータイの利用率は小2-中1にかけて拡大、タブレット・PCは？

<https://resemom.jp/article/2018/09/05/46605.html>

NTTDコムモバイル社会研究所が実施した調査によると、小中学生のスマートフォン(スマホ)・ケータイ、パソコンの利用率は学年が上がるにつれ拡大する一方、タブレットの利用率はいずれの学年も約3～4割で学年による変動が比較的少ないことがわかった。調査は、関東1都6県に在住する小中学生の子どもとその保護者を対象に実施したもので、500組の有効回答を得た。調査時期は2017年10月(以上、URL記事より・一部編集)。

タブレットは9年一貫して3割後半の利用率。「3割もいる」のか「3割しかいない」のかは、人によって見方が異なる部分。タブレットの中途半端なポジショニングの結果かもしれない。スマホのような通信用のデバイスとしては持ち運びには大きく、一方でパソコンのようなタイピング用には、(たとえキーボードをつけたとしても)十分ではないのだろう。実際に、タブレットで仕事をするビジネスマンを町で見かけることは少ない。「教育目的」で導入する際にも、何の役割(何の課題解決)で導入するかを明確にした上で、デバイスを選択することが重要となるだろう。

2 | 私学マネジメント協会 講座紹介

コアネット教育総合研究所 横浜研究室室長 福本雅俊

進路指導マネジメント講座紹介

「時代の変化を捉え、マーケットからのニーズに応え得る進路指導を実現するために必要なものとは？」

2020年、大学入試が変わります。大枠は見えてきたとはいえ、細かい部分は未だ見えません。この状況において、対応に苦慮されている先生方も多いのではないのでしょうか。目の前の進学指導のことを考えると、切実な問題だと思えます。

一方、そもそも、生徒たちが将来出て行く社会が著しく変化している状況において、そのような社会で力強く活躍していく人材を育成し、輩出していくという文脈においても、対応が迫られるものであります。この変化は、これまでのような従来型の学力を引き上げるという単線型の取り組みでは対応しきれないものになります。つまり、私たちは「進路指導のあり方そのもの」を考え直さなければならない時にきていると捉えるべきなのです。

●組織としての「総合力」が求められる進路指導

今進められている大学入試制度改革では、おそらく受験生に総合的な力が求められるようになるでしょう。つまり、これまでのような、各教科の知識量を測る試験スタイルから、一部で明言されているように、知識活用力を測るような試験スタイルに変化していきます。

これは、受験生個人に、「総合力」を求めることと捉えて良いでしょう。ただ、「総合力」を求められているのは受験生だけではありません。学校組織も「総合力」を向上させていかなければ、新しい大学入試制度において結果を出していくことはできなくなるはずなのです。

続きは・・・http://www.school-management.jp/mag/203_seminar.html

3 | ICT news wave ～教育ICTに関するお役立ち情報をご紹介～

教育現場のタブレット1人1台化を推進する、マイクロソフト「Surface Go」

日本マイクロソフトは自社ブランドデバイス「Microsoft Surface」の新製品として、「Surface Go」を8月28日に発売しました。学校で使用しやすいサイズや機能、教育現場の予算感をふまえた価格設定など、教育機関をターゲットとした製品としても話題となっています。

コアネットでもいち早く実機を試していますが、やはりキーボード付なのに「軽くて」「薄い」というのが第一印象です。今までのSurfaceシリーズをお使いになられたことのある皆様は、そのコンパクトさに驚くのではないのでしょうか。

教育ICT導入校へ取材をしていると、授業で活用するのはもちろん、家庭学習や課外活動、部活動などへ活用範囲を広げている事例が増えていると感じます。また、新大学入試への対応でeポートフォリオを導入し、生徒が学習履歴の入力を開始したとお話を伺う機会も増えました。上記のように、教育現場の様々な場面で活用するためには、持ち運びやすさ、機能の使いやすさ、キーボードの利用は必須だと考えますが、SurfaceGoはその条件をしっかりとクリアしているタブレットであると感じます。

続きは・・・http://www.school-management.jp/mag/203_ict.html

4 | インフォメーション

9～10月開催の講座のお申し込みを受付中です！会員ログインページよりお申し込みください。

◆【4都市開催】定例セミナー

新学習指導要領、新大学入試にいかに対応するか
「いま必要なカリキュラム・マネジメントとは」
講師：松原和之(コアネット教育総合研究所 所長)

http://core-net.net/sma_20180927/

- 大阪 ○ 日時：9/27(木)18:00～20:00
◇会場：アブローズタワー(阪急梅田駅茶屋町口より徒歩6分)
- 東京 ○ 日時：10/9(火)18:30～20:30
◇会場：アビタス新宿(新宿駅南口より徒歩3分)
- 仙台 ○ 日時：10/23(火)16:00～18:00
◇会場：仙都会館(仙台駅より徒歩5分)
- 福岡 ○ 日時：10/30(火)16:00～18:00
◇会場：TKP博多駅前シティセンター(博多駅博多口より徒歩2分)

私学マネジメント協会【私学マネジメントニュース】

■編集：私学マネジメント協会【私学マネジメントニュース】編集事務局
<http://www.school-management.jp/>

■編集人：高市(たかいち)

■発行：私学マネジメント協会運営事務局

〒224-0003

神奈川県横浜市都筑区中川中央1-26-10

■バックナンバー、配信登録(無料)および停止は以下のメールアドレスにご連絡ください。<<mailto:sma@core-net.net>>

※本メールマガジンの全文を転送、二次利用される際、出典をご明記いただければ許可申請などは必要ございません。ぜひご案内ください。